様式例第１

　　　　　　　　　　　事　　　業　　　概　　　要　　　説　　　明　　　書

|  |  |
| --- | --- |
| １ | 生　産　開　始　の　日　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　　月　　　日 |
| ２ | 　主要製品別生産能力及び生産数量 |
|  | 製　　品　　名 | 生　　産　　能　　力 | 生　　産　　数　　量 |
|  |  |  |
| ３ | 　水源別工業用水使用量　　　　　　計　　　　　　　　　　　　　　　（単位：トン／日） |
|  | 上水道 | 工業用水道 | 河川表流水 | 井戸水 | その他 | 回収水 | 海　水 |
|  |  |  |  |  |  |  |
| ４ | 　電　力　の　使　用　量　　　　　計　　　　　　　　　　　　　　（単位：ＫＷＨ／日） |
|  | 買電による電力使用量 | 自家発電による電力使用量 |
|  |  |
| ５ | 　従　　業　　員　　数　　　　　　計　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：人） |
|  | 職　員 | 男女　　 | 工　員 |  　　　男 　　　女 | 計 |  　　男 　　女 |

備考１　生産能力及び生産数量は、各々の業種に応じ通常用いる単位で記載して下さい。（例 トン／日、㎡／月/等）

　　２　事業概要説明書の用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４を用いて下さい。

様式例第２

生産施設、緑地、緑地以外の環境施設、その他の主要施設の配置図

縮　尺　１／

|  |  |
| --- | --- |
| 施　設　の　名　称 | 色　　　　彩 |
| 生　産　施　設緑　　　　　地様式第１又は第２で区別することとされた緑地緑地以外の環境施設 | 青緑網掛け黄 |

４ 変更の届出の場合は、変更前と変更後の状態が比較対照できるように明示して下さい。

５ 図面には縮尺並びに方位を示す記号を記載して下さい。図面の縮尺は、原則として敷地面積が100ha未満の工場にあっては五百分の一ないし千分の一､100ha以上500ha未満の工場にあっては千分の一ないし二千分の一、500ha以上の工場にあっては二千分の一ないし三千分の一程度として下さい。

６ 環境施設のうち屋内運動施設又は教養文化施設がある場合は、当該施設の利用規程及びその周知方法を記載した書類を添付して下さい。

備考 １ 配置図に記載する生産施設は、建築物のあるものは建築単位で、ないものは個々に記入して下さい。

２ その他の主要施設には貯水池、井戸等の工業用水施設、電力施設、公害防止施設、倉庫、タンク等の貯蔵施設、駐車場等を含みます。配置図にはそれらの位置、形状を明示するとともに、それらの名称を付記して下さい。

３ 生産施設、緑地、緑地以外の環境施設は、下表に指定する淡い色彩でそれらの位置、形状を着色して明示するとともに、規則様式第１又は第２の別紙１及び２に記載した施設番号を付記して下さい。

様式例第3

特定工場用地利用状況説明書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 特定工場敷地面積 | ㎡ | うち自己所有地 | ㎡ |
| 　都市計画法上　の区域区分　（＊右記の該当項目を○で　　囲んでください。） |  　①工業専用地域　②工業地域　　③準工業地域 ④住居系地域　　⑤商業系地域 ⑥市街化調整区域 ⑦未線引都市計画区域 ⑧都市計画区域外 ⑨都市計画なし |
| 　特定工場用地利用状況説明図 縮尺１／ |  特定工場の用に供する土地の説明 　　　　　　　　 |

備考１　自己所有地には、現在所有している土地及び将来自己の所有地となることが確実である土地を含みます。

 ２　都市計画法上の用途地域を記入して下さい。

　　３　特定工場の用に供する土地の説明の欄には、当該土地が埋立地、埋立予定地、空地、農用地、工業団地等の別を記入して下さい。

　　４　特定工場用地利用状況説明図には、当該特定工場の周辺２㎞程度の範囲内で海面、河川、湖沼、埋立地、山林、農用地、学校・病院・公園等の用地、住宅地、工業用地等の土地の利用状況を明示して下さい。